

# JRAT 活動報告書

平成30年9月11日

都道府県	栃木県	報告者	氏名：佐藤 文子	
団体名称／ 参加団体	栃木県災害リハビリテーション連絡会			
実施内容	<input type="checkbox"/> 組織化・連携の 動き	<input checked="" type="checkbox"/> 研修会実施	<input type="checkbox"/> 訓練等実施	<input type="checkbox"/> その他
実施日	平成30年8月26日	実施場所	栃木県立リハビリテーションセンター	
概要	<p>内容：</p> <p>1. 「災害時リハビリテーション支援活動 —JRAT 活動—」          栃木県立リハビリテーションセンター 診療部副部長 船越政範</p> <p>2. 「各士会災害状況対策」          栃木県理学療法士会報告 栃木県医師会塩原温泉病院 山崎 俊          栃木県作業療法士会報告 足利赤十字病院 松川 勇          栃木県言語聴覚士会報告 栃木県立リハビリテーションセンター 佐藤文子</p> <p>前半は、栃木 JRAT 代表の船越政範先生より JRAT の「災害リハビリテーション支援活動」について講演をいただいた。JRAT 設立の経緯、地域 JRAT の活動、支援活動の具体的な話から、今後、栃木県内の災害リハビリテーション支援体制をどう構築していくかなど、具体的内容であった。後半は、県内の理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会から、栃木県内の災害リハビリテーションにおける、現状の取り組みについて報告があった。</p> <p>参加人数：栃木県理学療法士会 21名          栃木県作業療法士会 17名          栃木県言語聴覚士会 4名          医師1名 計43名</p>			
所感	<p>休日の午後で、参加者は少なめかと思われたがスタッフも含め43名集まった。アンケートの結果から、参加して良かった、現状が分かり勉強になったなど内容も充実した研修となったように思われる。多くの参加者に、災害リハビリテーションについて知ってもらえる良い機会となった。</p>			
今後の課題	<p>アンケートの結果から、実際の活動について聞きたいという意見が多く聞かれた。今後も災害リハビリテーションの普及・啓発活動に力を入れていきたい。</p>			
今後の活動予定				

